

国労の旗を守りぬく

退職者の皆様と語る会

国 労 水 戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 大和田亨
編集責任者 坂本公則



2010年度退職者の皆様と語る会は、東日本大震災で当初の日程を延期し10月30日に水戸市内で開催されました。東日本大震災から7ヶ月が経過し福島原発事故で避難を余儀なくされ出席できない退職者も多いなか、大和田亨委員長は現在も大変な思い出で避難生活を送っていると報告、改めて欠席された退職者の皆様へ感謝の意を表しました。語る会には、退職者をはじめ多くの関係者が駆けつけ退職の皆さんと和やかな一日を過ごし語り合いました。

職場・地域の活動に自信を持ち、引き続き、組織拡大に全力をあげよう！

退職者の皆様と語る会は、水戸市内ホテルで12時から開催され、菊池書記長の司会で始まり地方本部大和田委員長が退職者の皆様へ挨拶を行い、来賓として東日本本部高野苗実委員長が駆け、退職者の皆様へ「ご苦労さまでした」と感謝の挨拶を行いました。

細谷勇治氏謝辞
退職者を代表して、元地方本部副委員長を長年務めた細谷勇治氏から謝辞が述べられました。
細谷勇治氏は挨拶のなかで23年前に北海道から茨城に来ました。北海道を後にする決意は大変な思いでしたと淡々と語り、今日まで頑張ってきたのも、多くの組合員に支えられて来たことに涙ながらに感謝の意を表しました。
また、JR不採用問題の闘いに四半世紀を費やし、多くの仲間と苦楽を共に過ごしてきた経過を報告。闘いを通じ仲間や組織の大切を知り、何よりも国労の統一と団結を守り抜いて来たことに誇りを感じると謝辞を送りました。



また、別な退職者からは、国鉄からJRに変わっても国労組合員で貫き通したことは私の宝です。退職しても仲間を思う気持ちにはけっして変わることはないメッセージを残しました。



- 2010年度退職者
- 明石 直幸 (土浦)
 - 宮本 清 (土浦)
 - 佐々木健二 (土浦)
 - 細谷 勇治 (土浦)
 - 有田 壽 (水戸1)
 - 清水 勉 (水戸2)
 - 坂本 弘光 (水戸2)
 - 佐藤 辰雄 (水戸2)
 - 岡田清三郎 (勝田)
 - 豊田 貴雄 (勝田)
 - 中山 喜春 (日立)
 - 木村健一朗 (平1)
 - 高山 義範 (平2)
 - 大松 幸男 (平2)
 - 林 正二 (平2)

「特別な思いを語る高山義範氏」
北海道名寄の地から水戸地本に来て23年が経過しました。本日、このような会に出席出来ることを大変うれしく思っています。国鉄の分割・民営化施策で、まったく知らない茨城へ来て仕事が続けられるのが不安の毎日でした。多くに組合員から声を掛けて頂いたことは今でも忘れません。本日に国労でよかつたと声をまらせる高山さんでした。